

地方独立行政法人山口県産業技術センター評価委員会（第33回）の審議要旨

- 1 日 時 令和4年8月4日（木） 10:00～10:50
- 2 場 所 県庁 共用第2会議室
- 3 出席者 山田委員長、木村委員、中島委員、吉村委員（委員長以外50音順）

《内 容》

I 報告事項

- ・ 前回評価委員会（第32回）における意見に対する回答及び直近の法人の取組について
→ 補足資料1及び参考資料1・2により、法人から説明
- ・ 前回評価委員会の審議要旨について
→ 資料1により、事務局から説明
《各委員了承》

II 審議事項

- 令和3年度における業務の実績に関する評価について
→ 資料2により、事務局から説明

《資料説明後、質疑応答・意見交換》 ●委員 ○センター ◎事務局

<法人の自己評価について>

- 取組部分に対する自己評価が厳しいのではないかと。
- 数値目標に関する評点と取組に関する評点に乖離があるので、もう少し乖離がないように評価をしてはどうか。
- 取組に関する自己評価は厳しく行う必要があると認識している。一方、数値目標は達成できるように努めている。

<評価書の記載内容について>

- 評価書の中で、県の産業振興の方向性やそれに対するセンターの位置付け、センターの取組が産業振興や税収にどれだけ寄与しているかが読み取れるとよい。
- ◎取組による効果を把握するのは難しいが、何らか検討したい。
- 県の計画についても説明ができるよう、次回以降の評価委員会に向けて資料等を準備していきたい。
- 評価書素案に対して特段修正を求めず、「原案のとおりとすることが適当」として知事に意見書を提出することとする。
《各委員了承》